

【大阪府・東部大阪に暴風警報・危険警報・特別警報発表時】

※警報は実際発生する約3時間前までに発令されます。

1. 午前7時現在 暴風警報・危険警報・特別警報が発令されている場合	・児童の登校は見合わせ、 自宅待機させてください。 ・給食は中止とします。
2. 午前9時までに、暴風警報・危険警報・特別警報が解除された場合	・午前10時の登校とします。 (各地区午前10時学校到着を目安に集団登校) ・給食は中止 午前授業 10時25分～11時10分 11時15分～12時00分 12時15分下校 ・自宅周辺の状況に応じて保護者判断にて登校を見合わせる事ができる。 (さくら連絡網にてその旨を連絡下さい。) ※登校見合わせの児童に対しては、オンラインを含む課題等にて対応
3. 午前9時現在、暴風警報・危険警報・特別警報が発令されている場合	・臨時休業
4. 児童が在校中に暴風警報・危険警報・特別警報が発令された場合	①教職員の引率のもと、緊急一斉下校措置をとります。 ※提出していただいた緊急一斉下校対応に基づいて下校か学校待機 ②緊急一斉下校が危険と判断される場合、校内にて児童を待機させ「引き取り登録者カード」をもとに引き渡しを行います。 ※危険警報・特別警報発令時は、一斉下校ではなく、保護者引き渡しとなります。 【重要】提出していただいた用紙に留守家庭児童会参加と選択されていても暴風警報・危険警報・特別警報の折には留守家庭児童会は閉会され、参加できません。よって学校に待機しお迎えとなります。 警報は早めに発表されるため危険が増す前に速やかにお迎えをお願いします。また、場合によっては給食を提供できず保護者のお迎えを待つ場合もあります。

※危険警報・特別警報について

○河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮・波浪・大雪・暴風雪・暴風について警報の基準をはるかに超える危険度の高いものが「○○特別警報」「○○危険警報」として発表されます。

○大津波、噴火警報、緊急地震速報の3つについては従前どおりの運用とされており、それぞれに危険度の基準が定められています。(波の高さ・噴火警戒レベル・震度)

【河川氾濫警報・大雨警報・土砂災害警報・大雪警報等発表時】

- ・原則通常授業
- ・自宅周辺の状況に応じて保護者判断にて登校を見合わせる事ができる。(さくら連絡網にてその旨を連絡ください。)
※登校見合わせの児童に対しては、オンラインを含む課題等にて対応

※警報が発表されていない場合でも、局地的な大雨・大雪・雷雨等もありますので、その場合、ご家庭にて登校を見合わせる判断をしていただいて結構です。

※通常授業でもご家庭の判断で登校を見合わせる場合、さくら連絡網と共に登校班の連絡網があれば併せて連絡ください。午前10時の登校や緊急災害時直後の場合、あらかじめの集合時刻にて、出発ください。遅刻の場合は、ご家庭の責任にて学校までお送りください。

【地震が発生した場合】

1. 登校前に地震が発生した場合	【震度4以下の場合】 ・原則平常授業とします。 なお、被害状況によっては臨時休業や始業時刻の繰り下げの措置をとる場合があります。さくら連絡網にて連絡します。 【震度5弱以上の場合】 ・臨時休業とします。
2. 登下校中に地震が発生した場合	●大きな揺れを感じた場合、落下物がない場所など、安全な場所に一時避難し、揺れがおさまった後、原則学校に避難します。 学校は、速やかに児童の安否確認を行います。 【震度4以下の場合】 ・登校時→校内の整備点検を行い、異常がなければ授業を行います。

続き 2. 登下校中に地震が発生した場合	・下校時→通学路の安全確認の後、教職員の付き添いのもと、安全に配慮して下校します。 ※なお被害状況によっては、「引き取り登録カード」をもとに引き渡します。（さくら連絡網・ミマホルメ・メールねやがわなどで配信） 【震度5弱以上の場合】 ・臨時休業とします。 ・児童の安否確認を行います。 ※なお被害状況によっては、「引き取り登録カード」をもとに引き渡します。（さくら連絡網・ミマホルメ・メールねやがわなどで配信）
3. 児童が在校中の場合	・大きな揺れを感じた場合、机の下に入る、窓から離れるなど自分の身を守る行動をとるように指示し、揺れが収まった後、速やかに安全な場所に誘導、児童の安全確認を行います。 【震度4以下の場合】 ・校舎等の点検を行い、異常がなければ授業を再開する。 ・下校時は通学路の安全確認の後、教職員の付き添いのもと、安全に配慮して下校します。 ※なお被害状況によっては、「引き取り登録カード」をもとに引き渡します。（さくら連絡網・ミマホルメ・メールねやがわなどで配信） 【震度5弱以上の時】 ・臨時休業 「引き取り登録カード」をもとに引き渡しを行います。 <u>学校からの連絡がなくても、すべてのご家庭におかれましては、速やかにお迎えをお願いします。</u>

- *緊急の場合、さくら連絡網、ミマホルメ、メールねやがわ等で配信する予定です。
- 特に震度5弱以上の地震の場合は、電話回線やメールが不通になることがありますので、使える手段にて配信します。
- *給食についても、状況によっては提供できないことがあります。
- *震度にかかわらず、大きな揺れを感じたとき、特に登校前・登校時は児童の安全を第一に考えて、保護者の判断にて登校を見合わせる判断をしていただいても結構です。学校ではすべての児童の安否の確認をしますので、さくら連絡網等での連絡をお願いします。
- *臨時休業の場合、留守家庭児童会は閉会されます。

【雷が鳴った場合】

- ・登校前の場合は、自宅待機しその後、保護者の見守りの中、登校をお願いします。
- ・登下校中の場合、速やかに近くの建物の中に避難するよう指示しています。（ご家庭でも話をしておいてください。）状況に応じて、学校待機や教職員の付き添い下校等の措置をとります。
- ・下校前の場合は、雷が遠ざかるまで学校待機をします。